

印鑑条例の一部改正

問 印鑑登録証明書のコンビニ交付の開始時期は。

答 現在システムを構築中で、工程試験の日程により変動もあるが、令和3年1月末頃を予定している。

問 コンビニ交付のサービス時間は。

答 年末年始を除く午前6時30分から午後11時まで。

問 コンビニ交付のメリットは。

答 証明書が必要な方は閉庁日及び閉庁時間でも最寄りのコンビニで取得できるようになる。市役所は窓口の混雑が緩和され、より丁寧なサービスの提供ができる。

問 コンビニ交付にはマイナンバーカードが必要だが、どのように周知啓発するのか。

答 市のホームページやチラシなどで周知し、市内コンビニにもポスターの掲示を依頼する。

(以上9/7文教厚生委員会)



小中山地区防災施設の整備事業

問 実施設計が遅れた理由は。

答 工事の施工内容の追加、部材などの仕様についてメーカーとの確認作業に時間を要したため。

問 完成の予定は。

答 小中山総合会館の旧浄化槽埋設工事や受注製作の杭の製造に予定以上の工期が必要となり、完成は令和3年6月から7月末頃の予定。

新斎場の管理運営費の増加

問 新斎場の管理運営費の内容は。

答 利用者対応業務、火葬業務、霊柩車運行業務、清掃業務など斎場運営と、機械設備の保守管理業務を包括的に委託するもの。

問 管理運営費に光熱水費などを加えた年間総事業費は。

答 概算で約1億8百万円を見込んでいる。

問 当初の予定より約4千万円高いが、その理由は。

答 ダイオキシシンへの対応のための集じん装置、冷却装置を新たに設置する必要がある、それらの保守点検・維持管理費などの事業費が増加したものの。

問 斎場を一つにしたスケールメリットによるコスト削減効果は。

答 2箇所建て替えるよりも1箇所集約して建て替える方が、建設費、運営費が削減でき、コスト縮減が図られる。

地域医療推進基金の増額

問 昨年度に引き続き、さらに積み立てる理由は。

答 今後の新型コロナウイルス感染症対策などに活用する財源確保のため。

問 新たに新型コロナウイルス感染症対策基金を設置した方が、経済対策など使い勝手が良いのでは。

答 新型コロナウイルス感染症対策として経済対策も総合的に行う必要があるが、既存の他の基金、国・県の支援制度などを活用して必要な財源は確保していく。

問 この基金で市ができることはどんなことか。

答 市民に対する感染予防対策や関係機関が取り組む感染拡大防止対策など。相談、診療、検査など医療の体制に関することは活用方法のひとつ。

(以上9/16予算決算委員会)

意見書を送付しました

9月28日の本会議において全会一致で可決し、内閣総理大臣、財務大臣などに意見書を提出しました。

※内容はホームページでご覧いただけます。(それぞれのQRコードからアクセスも可能です。)

▽新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書



▽社会資本の整備促進を求める意見書



▽定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書



※田原市教員組合からの陳情を受け、9月7日の文教厚生委員会で審議し、全会一致で可決されました。